

信号機の改良等による各種効果

○ 交通事故抑止効果

◇ 信号機の改良等

事業 年度	集中制御化		プログラム多段系統化		右折感応化		多現示化		半感応化	
	基数	抑止件数	基数	抑止件数	基数	抑止件数	基数	抑止件数	基数	抑止件数
令和3年度	257	185.0	118	23.6	20	9.6	272	125.1	43	17.6
令和4年度	73	38.7	83	16.6	18	8.6	203	103.5	5	1.2
令和5年度	103	54.6	99	19.8	9	4.3	180	97.2	9	2.2
令和6年度	141	74.7	108	21.6	9	4.3	156	64.0	22	5.3
小計	574	353.1	408	81.6	56	26.9	811	389.8	79	26.3

事業 年度	信号灯器のLED化		閑散時半感応化		歩車分離化		視覚障害者用付加装置		高齢者等感応化	
	基数	抑止件数	基数	抑止件数	基数	抑止件数	基数	抑止件数	基数	抑止件数
令和3年度	3057	1161.7	2	0.8	59	15.3	156	40.6	19	7.8
令和4年度	3112	1182.6	11	4.4	82	21.3	162	42.1	19	7.8
令和5年度	3496	1153.7	8	3.2	57	14.8	129	33.5	15	6.2
令和6年度	4910	1571.2	8	3.2	41	12.3	100	26.0	11	4.5
小計	14575	5069.1	29	11.6	239	63.8	547	142.2	64	26.2

事業 年度	音響式歩行者誘導付加装置		信号機新設					
			半感応		プログラム多段		押ボタン	
	基数	抑止件数	基数	抑止件数	基数	抑止件数	基数	抑止件数
令和3年度	16	3.8	5	2.4	57	25.7	18	3.6
令和4年度	7	1.7	8	3.8	78	32.8	28	6.4
令和5年度	22	5.3	11	5.2	51	22.4	25	5.8
令和6年度	30	7.2	5	2.4	57	24.5	21	2.9
小計	75	18.0	29	13.6	243	105.4	92	18.7

事業 年度	計 抑止件数
令和3年度	1,622.6
令和4年度	1,471.5
令和5年度	1,428.1
令和6年度	1,824.1
小計	6,346.3

・「抑止件数」とは、信号機の改良等により抑止されたと推計される死傷事故件数であり、「交通安全施設の効果測定」により、1事業当たりの整備前後の死傷事故発生状況について調査し、得られた数値を統計学的に処理したものを死傷事故抑止係数（アウトカム係数）とし、これに整備基数を乗じて得られた事業ごとの抑止件数を累計することにより算出している。

・単位未満四捨五入しているため、表中の各項目の和が小計と必ずしも一致しない。